

みんなには

議会

です

From 500 City Assembly



曾於市議会だより

第74号

令和5年11月1日
発行



新しく整備された「十文字展望所」(財部町)から撮影された霧島連山(P24参照)

目次 CONTENTS

- 02-08 第3回定例会・決算審査特別委員会
- 09 議決結果
- 10-18 市政を問う
- 19-20 各常任委員会閉会中所管事務調査報告
- 21-23 議会だよりアンケート調査結果
- 24 夢チャレンジ

ぜひ傍聴にお越しください!

第4回 定例会予定

- 12月1日 …………… 開 会
- 12月12日~12月14日… 一般質問
- 12月25日 …………… 閉 会

Topics

第3回定例会

令和5年
9月1日から
10月3日まで
(33日間)

今期の定例会では、条例の制定や補正予算などの議案、教育委員の任命についての同意案、令和4年度決算の認定案などが提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおりに可決されました。

Topic1
令和6年4月から運営開始

議案第51号 全会一致 可決

南九州畜産獣医学拠点に関して、施設の名称、実施事業、管理に関する事項など、必要な事項を定めるものです。

問 牛・鶏・馬各飼養施設の使用料の軽減について、それぞれの飼養施設の軽減率に統一がないのではないか。

答 馬関連事業のみでは大きな収益が見込めないことや、地域で馴染みのない馬産業の浸透には相当の期間を要することを勘案し金額を設定した。

問 鹿児島大学の年間使用料は。

答 管理研究棟なども含めた年間使用料の合計は909万3000円になる。



地方創生の拠点となるSKLV

Topic2
コンビニ交付は
令和6年2月から

議案第53号 全会一致 可決

個人番号カード等を使用し、コンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機から印鑑登録証明書の交付を受けられるようになります。条例改正するものです。令和6年2月1日からは全国各地からでも交付が可能になります。

Link

【曾於市のコンビニ交付について】
市のホームページにリンクします。

Topic3
空家等対策の推進

議案第55号 賛成多数 可決

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部が改正されたことに伴う条例改正です。

意見 空家等対策審議会をはじめ、各種審議会等の構成員に市議会議員を含めることを全庁的に検討すべきではないか。

反対討論 【迫議員】

全国的に空家問題が社会的な問題となっており、今回、法改正が必要とされたが、産業建設常任委員会に付託された本案件審査中に法改正の骨子の提出を求めたが提出されなかったことや、議論のための資料が不足していた。委員会採決後に提出された協議会名簿には現在の職員名ではなく、過去の職員名が含まれていることから反対とする。

Topic4
学校給食センター改築電気設備工事
(1工区) 請負契約の締結

議案第58号 賛成多数 可決

条件付き一般競争入札により執行した結果、九州電通建設株式会社大隅営業所が

1億7930万円で落札者となり、契約を締結するものです。

7者（うち3者は辞退）による条件付き一般競争入札により、予定価格の95・72%の落札率で契約決定する請負契約であるとの説明がありました。



学校給食センター完成予想図

意見 入札業者1者が入札率88・38%で、最低制限価格が予定価格の92%であったため、それを下回り失格となつている。学校給食センター関連の入札における最低制限価格を

引き下げるべきである。

反対討論 【徳峰議員】

最低制限価格が92%と高く設定されているが、社会実情とは異なっており、最低制限価格を数パーセント下回っただけで失格となつたことは納得できない。

※最低制限価格について
工事・製造その他についての請負契約において、当該契約の内容に適合した履行を確保するため特に必要があると認めるときは、あらかじめ75%~92%の範囲内で最低制限価格を設けた上で、予定価格の制限の範囲内の価格で最低制限価格以上の価格をもって申込みをした者のうち最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするものです。

Topic5
令和5年度曾於市一般会計
補正予算（第6号）を可決

議案第63号 全会一致 可決

9億2634万円追加

予算総額

282億3753万円

総務常任委員会

（岩水 豊委員長）

パークゴルフ場・フリスワーパーク等計画跡地の立木伐採委託料

伐採後跡地の利用計画があるのか。

答 企業誘致を前提として1・2団地の造成予定地を確保するための準備段階として伐採するものである。

【戸籍システム改修委託】

問 どのような改修か。

答 令和6年3月から全国どこの自治体でも戸籍謄本が発行できるようになる予定であるが、市が管理している戸籍の正本データと法務省に送信されている副本データが一致していることが必要であるため、戸籍システムを改修し、正副件数が一致していることを確認するものである。

【文教厚生常任委員会】

（上村 龍生委員長）

【重心医療助成制度変更対応】

システム改修業務委託料

問 どのような内容か。

答 これまでは、医療機関で本人が一度自己負担分を支払い、その後、市役所窓口で本人が申請することにより償還されていたが、システム改修により令和6年4月から自動償還払いになる。

【学校教育総務費】

問 部活動地域移行推進協議会謝礼金等についての内容は。

答 今年度から3か年をかけて地域に移行するための協議会を計画しているが、協議をより進めるため、開催回数を増やすための増額補正である。

問 情報モラル教材使用料についての内容は。

答 児童に配布しているタブレット端末で使用するソフトで、基本的には授業で使用するが、自宅等でも学習できるものである。

【森林・林業振興事業】

問 補正の内容は。

答 イヌマキの被害が空家や高齢者の住宅の敷地内をはじめ、市内で多発しているため、地域で共同駆除を実施する自治会に対し、キオビエダシヤク駆除用薬剤を配布する。

問 薬剤散布の効果は。

答 調達予定の薬剤は葉に吹きかけるよう散布することで約3か月間有効であり、従来の駆除用薬剤よりも効果が期待されている。



被害を受けて枯れたイヌマキ

Topic6

人事案件

次の方々が同意・適任とされました。

役職名	氏名	住所	任期	新任・再任
人権擁護委員	たのうえあきら 田ノ上 晃	大隅町段中町	令和6年1月1日から 3年間	再任
人権擁護委員	きこだゆきはる 迫田 雪春	末吉町諏訪方	令和6年1月1日から 3年間	再任
固定資産評価 審査委員会委員	こうらひろお 高良 博夫	末吉町諏訪方	令和5年10月5日から 3年間	再任
固定資産評価 審査委員会委員	ありむらよしふみ 有村 芳文	末吉町上町	令和5年10月5日から 3年間	再任
固定資産評価 審査委員会委員	よしかわしゅんいち 吉川 俊一	大隅町岩川	令和5年10月5日から 3年間	新任
教育委員会委員	ぢぬしどの えみこ 地主園 栄美子	末吉町諏訪方	令和5年10月5日から 4年間	再任

Topic7

不採択とされた陳情

陳情案第7号

賛成少数不採択

「インボイス制度実施中止を求める意見書」の採択を求める陳情については、付託された総務委員会において税務課よりインボイス制度についての説明を受け、審査しました。消費税の基本的な仕組みに加え、「免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置」や「小規模事業者に係る税控除に関する経過措置」があることを確認しました。

意見

本制度では、免税事業者に対して、取引の一方的な代金の減額など不当な圧力がかけられることが懸念されているが、10月から制度として開始される以上、中止を求める意見書を政府に提出することはそぐわない。

Link

曾於市議会では定例会の様子をインターネットによるライブ中継や録画配信をご覧ください。
スマートフォンやタブレット端末から視聴できます。
QRコードからもアクセスできます。



令和4年度 決算審査特別委員会

- ◆ 決算審査特別委員会設置 令和5年9月14日
 決算審査特別委員会18人（議長・監査委員を除く議員）
 委員長 今鶴 治信
 副委員長 上村 龍生
- ◆ 各分科会に分かれ、所管ごとの専門的な審査が行われました。（現地調査を含む）
 総務分科会 令和5年9月19日～22日（4日間）
 文教厚生分科会 令和5年9月19日～22日（4日間）
 産業建設分科会 令和5年9月19日～22日（4日間）
- ◆ 決算審査特別委員会 令和5年9月28日
- ◆ 慎重に審査した結果、10月3日の本会議において「認定すべき」と報告しました。

各会計決算額

会計名		歳入決算額	歳出決算額
一般会計		307億4,409万円	294億6,309万円
特別会計	国民健康保険特別会計	56億1,754万円	53億9,828万円
	後期高齢者医療特別会計	6億2,795万円	6億2,571万円
	介護保険特別会計	60億8,682万円	56億820万円
	生活排水処理事業特別会計	6,964万円	6,660万円
水道事業会計	収益的収支	5億9,790万円	5億1,956万円
	資本的収支	0円	4億1,394万円
		資本的支出額に不足する額4億1,394万円は、過年度分損益勘定留保資金3億8,660万円（減価償却費3億8,660万円）、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,734万円で補填した。	
公共下水道事業会計	収益的収支	2億3,598万円	1億9,810万円
	資本的収支	1,843万円	1億1,998万円
		資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億154万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額79万円、当年度分損益勘定留保資金6,549万円（減価償却費6,549万円）、利益剰余金3,525万円（繰越利益剰余金3,525万円）で補填した。	

（1万円未満切捨て。端数処理の関係で数値が合わない箇所があります。）

※収益的収支とは、施設を維持管理するための経費とその財源のことです。
 資本的収支とは、施設の建設や整備・改良にかかる経費とその財源のことです。



総務分科会



問 古民家再生活用モデル提案型事業補助金申請状況は。

答 3年間募集し、補助金の予算額も増額してきたが、申込者がいない状況である。建物の傷みもひどく、再生活用が厳しいのではないかと考え、事業の見直しを検討している。



月野川に設置の監視カメラ（大隅町月野・持留橋）

問 災害対策費の河川監視システムの活用状況は。

答 先日の豪雨時の災害対応においては、大隅支所前の前川の監視カメラが豪雨で見えづらい状況もあったことから、道路状況などの確認により対応した。

意見 良いシステムであるので、今後も十分に活用するように。



問 窓口収納手数料について

答 コンビニ収納の件数が対前年度比5,878件の増で、窓口収納全体の約40%を占めている。

生活排水処理事業特別会計



浄化槽設置の様子

問 市町村設置型による浄化槽の設置総数は。

答 1,109基である。令和4年度は、設置後10年を経過した浄化槽について、設置年度の古いものから順次、所有者へ無償譲渡を行い、令和4年度末で80基の譲渡が完了した。

文教厚生分科会

国民健康保険特別会計

問 療養給付費と国民健康保険税の課税状況、法定外繰入金について。

答 療養給付費については、令和3年度は前年度比4.0%の増であったが、令和4年度は前年度比4.2%増と前年度を更に上回った。要因としては、今まで新型コロナの影響で受診控えをしていた被保険者が受診するようになり、被保険者数が408人減っているにもかかわらず、一人当たりの給付額が伸びたのではないかと。国保税については、令和4年度はほぼ横ばいで、令和4年度まで景気の影響を受けにくい資産割があったため、思っていたよりも税収が減らなかったことと、一人当たりの給付額は伸びたものの、被保険者数の減少によって前年度と同程度の給付額となったため、一般会計からの法定外繰入金が当初の2億5,000万円から1億5,000万円で済んだ。



問 生涯学習課所管の施設の整備計画はどのようなものか。

答 市内に61施設、131の建物があり、施設の在り方検討委員会で検討している。また、市の公共施設マネジメント検討委員会もある。

意見 老朽化施設の在り方について、公共施設マネジメント検討委員会においては、もっとスピード感をもって検討されたい。大規模な修繕が必要でも、現に市民が利用している施設については、財政事情もあるだろうが廃止するかどうかの検討とは別にして、可能な限り対応されるよう強く求める。

介護保険特別会計

問 令和4年度決算において、歳入が約60億円で歳出が約56億円となっているが、その要因は何か。

答 新型コロナの影響で事業所が人員を確保できなかったことで提供量が減ったことや、利用控えによるものではないか。

意見 令和4年度に約4億8,000万円の剰余金が出た要因として、新型コロナの影響による利用控えで給付費が減少したこともあるが、令和4年度から約15%もの保険料の引上げが実施されたことによる影響が大きい。次期保険料を決定する際に給付費の伸びもそれほど想定されないのであれば、保険料の引下げを検討するよう強く求める。

反対討論 歳入歳出差引額が約4億8,000万円であり、第8期事業計画と決算の実態に大きな開きがあるため賛成できない。

後期高齢者医療特別会計

75歳以上（65才～74才で一定の障害のある人を含む）が加入する鹿児島県後期高齢者医療広域連合は、平成20年4月1日に設置され、今日に至っています。

問 被保険者数と医療費の伸びについて。

答 県全体の医療費は約2,890億円、被保険者数は26万9,000人で一人当たりの医療費は107万2,339円であり、うち本市の医療費分は、県全体の医療費を本市の被保険者数で按分すると約74億円となり、伸び率は2.73%の増となった。被保険者数は、県全体では少しずつ伸びているが、本市はほぼ横ばいの状況である。

問 後期高齢者会計における給付費の支出が多い疾病は何か。

答 ①骨折 ②心臓疾患 ③認知症 ④腎臓病（透析）等である。



産業建設分科会



農業委員会関係では、農家相談室について、従来の相談室は年4回開設、10件の相談があったが、新たな取組として行った女性委員による農家相談室では、2回開設、20件もの相談があったとの説明がありました。

問 主な相談内容は。

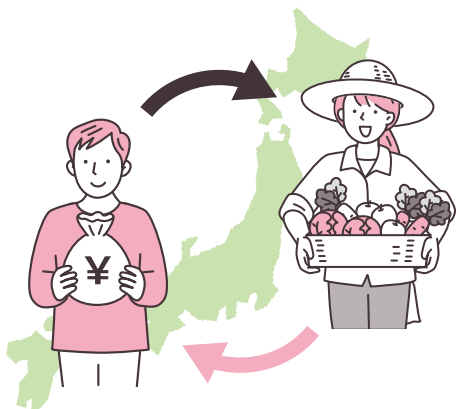
答 隣接地境界の除草や耕作者を探してほしいという相談が主なものである。



養豚・養鶏農家へ無料配布される消石灰

問 家畜の伝染性疾病対策について

答 7月と10月に消毒用薬剤の配布を行い、県等も薬剤配布を2回行った。令和5年度についても市が配布を予定しており、また、豚熱の発生に伴い、九州全県でワクチンを接種することとなっている。今後も細心の注意を払い防疫の徹底を図る。



問 思いやりふるさと寄附金の寄附額の推移は。

答 市内37の事業者で357の返礼品をそろえ、寄附件数84,268件で約15億4,160万9,000円の寄附があった。

意見 貴重な財源であるため、新たな商品開発とブランド認証品の広報を進め、ポータルサイトを有効活用し増額に努めるように。

水道事業会計



高松浄水場

問 本事業における当年度の給水単価[※]と給水原価は。

答 給水単価140円29銭に対し、給水原価は令和3年度より50銭高い150円27銭であった。

※「給水単価」とは、使用される皆様からいただく1立方メートル当たりの水道使用料の平均単価で、「給水原価」とは、水道水1立方メートルを作り届けるために必要となる経費の平均単価です。

第3回定例会で全会一致で可決された案件

区分	議案番号	件名	区分	議案番号	件名
承認案	第6号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度曾於市一般会計補正予算（第4号））について	議案	第56号	曾於市歴史民俗資料館及び郷土館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
	第7号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度曾於市一般会計補正予算（第5号））について		第57号	曾於市学校給食センター改築本体工事請負契約の締結について
認定案	第1号	令和4年度曾於市一般会計歳入歳出決算の認定について		第59号	曾於市学校給食センター改築機械設備工事（2工区）請負契約の締結について
	第2号	令和4年度曾於市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		第60号	曾於市学校給食センター改築厨房設備工事請負契約の締結について
	第5号	令和4年度曾於市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について		第61号	令和4年度曾於市水道事業剰余金の処分について
	第6号	令和4年度曾於市水道事業会計決算の認定について		第62号	令和4年度曾於市公共下水道事業剰余金の処分について
	第7号	令和4年度曾於市公共下水道事業会計決算の認定について		第63号	令和5年度曾於市一般会計補正予算（第6号）について
議案	第51号	曾於市南九州畜産獣医学拠点の設置及び管理に関する条例の制定について		第64号	令和5年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
	第52号	曾於市議会の議決に付すべき公の施設の利用に関する条例の制定について		第65号	令和5年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）について
	第53号	曾於市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について		第66号	令和5年度曾於市水道事業会計補正予算（第2号）について
	第54号	曾於市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		第67号	令和5年度曾於市一般会計補正予算（第7号）について

賛否が別れた案件

議決結果一覧

久長議員は議長のため、表決には参加しない。
 賛成「○」。賛成者のみを語る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。

議案	議員名	山	出	瀬	矢	片	重	鈴	上	岩	淵	今	九	土	原	山	大	渡	迫	徳	結		
		中	水	戸	上	田	久	木	村	水	合	鶴	日	屋	田	田	川	内	利	杉		峰	
議案	第55号	曾於市空家等の適切な管理等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第58号	曾於市学校給食センター改築電気設備工事（1工区）請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定案	第3号	令和4年度曾於市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第4号	令和4年度曾於市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	第6号	「インボイス制度実施中止を求める意見書」の採択を求める陳情	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	不採択	

報告のあった案件

区分	議案番号	件名	区分	議案番号	件名
報告	第4号	継続費精算の報告について	報告	第7号	令和4年度曾於市水道事業会計資金不足比率の報告について
	第5号	令和4年度曾於市健全化判断比率の報告について		第8号	令和4年度曾於市公共下水道事業会計資金不足比率の報告について
	第6号	令和4年度曾於市生活排水処理事業特別会計資金不足比率の報告について		第9号	専決処分の報告について

継続審査となった案件

陳情第9号

「市長選挙と議会議員選挙の同時開催並びに議会議員定数削減に関する陳情書」の採択を求める陳情は結論に達せず、継続審査となりました。

市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

一般質問
8名の議員登壇

◆ 令和5年9月5日

1. 徳峰 一成 (日本共産党) P11

- 市民の暮らしを守る、物価高対策を
- 子牛の安値対策を
- 高すぎる介護保険料は引下げを
- イヌマキの害虫駆除に、市は補助を

2. 迫 杉雄 (無所属) P12

- SKLV (南九州畜産獣医学拠点) への対応
- ※掲載以外の質問項目
- コンパクトなまちづくり

3. 上村 龍生 (創政会) P13

- 台風6号関連の災害状況
- 旧岩川高校跡地防災広場の活用
- 水道料金の徴収状況
- 曾於市における道徳教育の現状
- ※掲載以外の質問項目
- 各種債権の管理状況

4. 今鶴 治信 (創志会) P14

- 南九州畜産獣医学拠点施設整備事業
- ふるさと納税
- 引きこもりの状況

◆ 令和5年9月6日

5. 山中 雅人 (さくら会) P15

- 合併後20年に向けての取組
- 曾於市のコンパクトシティ推進

6. 大川内 富男 (新生会) P16

- 教育問題
- 県議選
- ※掲載以外の質問項目
- 財部駅前屋台村

7. 原田 賢一郎 (そお幸喜会) P17

- 道路行政
- 山林の行政指導
- 本庁・支所機能再編後の影響
- 大隅文化会館

8. 瀬戸口 恵理 (さくら会) P18

- SKLV (南九州畜産獣医学拠点)
- コンパクトシティ構想
- 温暖化対策
- 令和6年度の予算編成

() 内は会派または政党名を記載しています。



Question

介護保険料を取り過ぎており、引下げにまわすべき。

Answer

市長／引下げも視野に、検討したい。

Link



一般質問の録画

商品	上げ幅	商品	上げ幅
果物	57%	電化製品	10%
野菜	23%	軽油	13%
魚類	15%	ガソリン	9%
乳製品	13%		

今年の4月以降の市内の物価高
(※4～8月の5か月)

市民のくらしを守る、
物価高対策を

問 市民にとって第一義的課題は物価高対策ではないか。しかし市の対策は弱い。五位塚市政ならではの対策を考えているか。

市長 一番喜ばれるのが商品券事業であり、今後も検討したい。

子牛の安値対策を

問 子牛の安値が続いている。市は今年5～10月までの子牛に、1頭1万円の補助を行う。その後も安値が続くなら、補助の継続を行うべきではないか。

市長 安値が続くなら、検討していきたい。

問 高齢者の引付料補助の引上げを含め、現行の市単独の検証と改善が必要ではないか。

市長 検討していきたい。

繁殖農家 639世帯	
9頭以下飼育	70歳以上
362世帯 (全体の56%)	342世帯 (全体の53%)

曾於市の畜産
高齢者と少数頭飼育が下支え

高すぎる介護保険料は
引下げを

問 65歳以上が加入の介護保険料は、2年前の15%大幅引上げで、現在大きな剰余金が生じている。保険料の取りすぎによる剰余金であり、来年度から引下げにまわすべきではないか。

市長 保険料の引下げも視野に検討していきたい。

問 市民の負担を軽くするため、一般会計から介護保険会計への繰入れを強く求めたい。

市長 できるかどうか、検討させていただきたい。

イヌマキの害虫駆除に
市は補助を

問 市の対策を聞きたい。

大休寺副市長 地域やボランティアに対する補助、長期にわたり継続する取組を行いたい。

ちょっと
ひとりごと

商品券事業
だけでは弱い。
引き続き物価高対策は
取り上げていきたい。



Link



一般質問の録画

Question

SKLV (スクラブ) 運営開始に
全力で対応を。

Answer

市長 / SKLV から曾於市発展を広げる。



さきすぎお
迫杉雄
(無所属)

SKLV (南九州畜産
獣医学拠点) への対応

問 運営開始となるSKLVにおいて、職員等従事者並びに学生の人員をどのように見込んでいるのか。

市長 管理運営が3人、鹿児島大学南九州畜産獣医学教育研究センターの職員が兼任を含んで9人、牛舎・鶏飼養施設が5人、馬飼養施設が5人、飲食スペース3人、レンタルオフィスが5人、合計で30人程度と見込んでいる。学生の見通しは年間200人から500人程度と見込んでいる。

問 財部駅からSKLVまでの約1・2kmの道のりの整備等はどうか。

市長 交通手段の具体化、JR財部駅の利便性向上も期待できると考えている。景観を含めた道路等のハード整備についても、県等と連携しながら整備していくことになるものと考えている。



財部駅前から商店街の景観

問 SKLVにおいてアジア初となる欧州国際水準の獣医師育成実践施設についてはどうか。

市長 国際水準の教育を実践し、国内の獣医

系大学と連携しながら臨床教育の基礎的役割をSKLVで確立して、国際的な人材育成へとつながるよう連携していく。



平塚インターから都城隼人県道2号線の市境

問 曾於市の国際化に対して、台湾の国立屏東科技大学との協定も提携するよう鹿児島大学に申し入れすべきだが。

企画政策課長 鹿児島大学へ相談して対応する。

問 鹿児島大学等との連携はもとより、都城・霧島市並びに県からはどのような協力が得られるか、また市内各学校との連携についてはどうか。

市長 都城定住自立圏などの結びつきを基盤に、農畜産関係の研修会等の候補地として圏域を巻き込んでいく。曾於高校や市内の中学校等とも連携し、地域産業を支える人材育成の協力体制の構築が有効と考えている。

ちよっと
ひとりごと

SKLVは
曾於市の発展の
バロメーターに
なるよな



Question

道徳教育の充実・強化を。

Answer

教育長 今後も自他を大切に、ふるさとや国を愛し、社会に貢献する子供たちの育成を目指す。

Link



一般質問の録画



台風6号の災害現場

台風6号関連の災害状況

問 台風6号関連の災害状況を問う。

市長 現在、把握している主な災害発生状況は、家屋の床上浸水5棟、のり面崩壊による車庫の倒壊が1棟、裏山の崩落による車庫の一部損壊が1棟、河川災害が1か所、市道の被害が10か所、農道が125か所、水路が440か所、頭首工が4か所、農地で145か所の災害が発生した。

問 今回の災害における反省・教訓はあるか。

市長 台風通過後「線状降水帯」が発生し、想定以上の大雨が続いたため大きな災害につながった。今後は台風通過後の河川水位の変化にも十分注視しながら対応していきたい。

旧岩川高校跡地 防災広場の活用

問 夏休み期間中多くの帰省客が、移転後の岩川小学校、防災広場に写真撮影等に訪れ、関心の高さを伺った。しかし、広場についての説明板がなく、近隣の住民に問合せが相次ぎ対応に迫られた。広場付近に説明板の設置が必要ではないか。

市長 早急に対応したい。



防災広場の説明板の掲示を

水道料の徴収状況

問 貸家における基本料金の取扱いは。

市長 貸家においても水道料金の基本料金は算定している。

問 貸家における水道メーター・給水装置の切離し状況は。

市長 居住者がいないことを確認した後、規定に従って取り外し、切離しを行っている。

曾於市における道徳教育の現状

問 現状における問題点・改善点は。

教育長 現状において大きな問題も少なく健全に育っている。しかし、以前に比べると、規範意識や自律心に課題があると考えている。これらを解決するためには、学校だけではなく家庭や地域の教育力が大切である。それぞれの役割を自覚し、「そおぐるみ」で子供たちを育てていくことが大切である。

ちょっとひとごと

徳育により郷土愛と他人への思いやりを。



Link



一般質問の録画

Question

SKLV(南九州畜産獣医学拠点)の馬エリアにおけるJRA(日本中央競馬会)からの預託馬は。

Answer

企画政策課長/JRAの預託馬は、含まない公募をした。



いまづる はるのぶ 今鶴 治信 (創志会)

南九州畜産獣医学拠点 施設整備事業

問 馬エリアの運営について伺う。

市長 馬エリアについては、8月1日から8月25日まで公募期間を設け、2者からの応募があり、現在審査中である。

問 当初、預託馬1頭に月20万円の預託料で、10頭分200万円の予定だったが、運営に支障はないか。

企画政策課長 24頭対応の厩舎であるが、今後公募の事業者が確定したら、事業者が乗馬やホースセラピー等を行っていく計画である。

ふるさと納税

問 今年10月以降、ふるさと納税返礼品の送料・事務手数料等の取扱いがより厳密になるが、市の対応は。

市長 募集に要する費用

の合計額が寄附金額の50%以内でなければならぬ。今回の制度改正で、対象外であったワンストップ特例に関する事務経費も費用に追加された。

問 返礼品は、これまでどおりであるか。

商工観光課長 総務省が示す制度内容に沿って、事業者が経費分を値上げした返礼品をお願いしている。

問 思いやりふるさと寄附金は、市の51事業に利用されている大事な財源である。今後の予算確保のためにも改正された制度を遵守し、取り組むことを期待するが。

商工観光課長 寄附者・事業者に迷惑がからないようにしっかりと取り組んでいく。

引きこもりの状況

問 令和元年度から現在までの小中学生の不登校

の状況は。

教育長 次のとおりである。

	小学生	中学生	合計
令和元年度	5	25	30
令和2年度	2	28	30
令和3年度	5	43	48
令和4年度	6	48	54
令和5年度	1	21	22

令和5年度は7月の1学期終了時点

問 不登校の生徒の卒業後の進路について把握しているか。

学校教育課長 令和元年度は、全ての生徒が高校へ進学した。その後の年度もほとんどの生徒が高校へ進学し、そのほかの生徒は就職している。

問 令和5年度は、かなり不登校数が減少しているが、何か対策があったのか。

学校教育課長 不登校の未然防止のため、子供同士の学び合い学習・ソーシャルスキルアップ・スクールソーシャルワーカー

カー・スクールカウンセラーの派遣等の効果が出ているのではないかとと思う。

問 中学校を卒業した人から65歳未満の引きこもり状態にある方の状況について把握しているか。

市長 昨年、県から民生委員に調査の依頼があり、18人の引きこもりの方を把握している。

問 市としての取組は。

福祉事務所長 本人・親族等から相談があれば、県の引きこもり地域支援センターや介護福祉課・生活支援センター等と連携を取りながら対応していく。

ちょっとひとりごと

馬エリアは、競走馬の引退後の動物福祉がメインじゃなかったの!?



Question

合併後20年に向けた
取組は？

Answer

市長／住みやすく子育てしやすい
まちづくりに取り組む。

Link



一般質問の録画

合併後20年に向けての取組

問 まだまだ旧町単位
でものを考える意識が
残っていると思うが、
市長の見解は。

市長 対等合併して20
年が近づいており、い
つまでも末吉・財部・
大隅と言った状況では
なく、必要なものを必
要な所に作る議論を進
めていくべきと考えて
いる。

問 「曾於市民」意識、
アイデンティティの形
成は難しい問題だが、
どのように考えている
のか。

市長 子育てしやすい
まちづくりを通して実
現していく。

問 「子育てしやすい
まち」では市民同士の
横の連帯や人の流れが
起きる訳ではない。旧
町関係なく、人が混ざ

り合うようなイベント
やNPO法人の活動を
促進したりすることは
できないか。

企画政策課長 子育て
しながら市内全体の人
が参加できるイベント
やコミュニティを通し
て、市民の一体感を出
していくことができる
と考える。

曾於市の
コンパクトシティ推進

問 現在のコンパクト
シティの未来ビジョン
はどうなっているか。

まちづくり推進課長 エリ
アプラットフォームが
設置されておらず、未
来ビジョンも策定され
ていない段階である。

問 国土交通省のホー
ムページを見ると、曾
於市は立地適正化計画
に取り組んではいるが、
公開はしていないとあ
る。将来の公開の予定

はあるか。

まちづくり推進課長 来年
度の公開を予定してい
る。

問 本市のまちづくり
で地元の大学などの
連携はあるのか。

市長 現在、都城高専
の建築学科の准教授を
招いて財部のまちづく
りを検討していただい
ている。

問 大学と締結した協
定に基づき、エリアプ
ラットフォームの構築
に鹿児島大学とも連携
できないか。

市長 鹿大等について
は今後の検討課題と
なっていくと考えてい
る。

ちょっと
ひとりごと

曾於市を一つに
する取組を！



曾於市のエリアプラットフォームの概要



Link



一般質問の録画

Question

3町の小学校の通学手段は早く統一するように。

Answer

教育長／一步踏み込んで検討していく。



問 財部町の小学校の通学バス委託料が約1800万円計上されている。今後、児童数が減少していく中で、議員議決があるとは言え、未来永劫続けていくのか。



2km以上はバス通学の財部町

問 財部町のバス通学と大隅町・末吉町の徒歩通学には非常に不公平を感じるが。

教育問題

教育長 地域間で住民サービスに差があつてはならないと思う。



遠い所でも徒歩通学の大隅町・末吉町

市長 教育委員会としても研究して一步踏み込んでその様な方向で進めていかなければならないと思う。

問 曾於市立小学校通学対策協議会は枝葉の内容の会合ではなく、財部町・大隅町・末吉町の通学手段はどうすれば統一できるかとの会合でなければならぬ。

教育長 約10年後には児童数も半分になる。未来永劫続けることはない。

市長

つくらない。

問 他市では特別職・公務員・民生委員・公民館長・監査委員・消防団員・農業委員・学校教育法で規定される教育者等を規制する条例もあるが、曾於市でも検討はどうか。

選挙管理委員会書記長 ※公職選挙法第136条に規定されている公務員等に該当しないため規制されるものではない。

問 公民館長は後援会長ができるのか。

県議選

ちょっとひとこと

おじちゃんたち
ぼくたちを助けて～
私たちを差別しないで～
「大隅町・末吉町の小学生」より

※公職選挙法第136条に規定されている公務員とは

- 1 中央選挙管理会の委員及び中央選挙管理会の庶務に従事する総務省の職員、参議院合同選挙区選挙管理委員会の職員並びに選挙管理委員会の委員及び職員
- 2 裁判官
- 3 検察官
- 4 会計検査官
- 5 公安委員会の委員
- 6 警察官
- 7 収税官吏及び徴税の吏員



Question

市道沖上大川原線(大隅町)
早急な改良を。

Answer

市長／維持補修・舗裝修繕で対応する。

Link



一般質問の録画

道路行政

問 市道沖上大川原線の現状と認識を示せ。

市長 大川原から内山地区についてはほぼ完了しているが、沖上地区については未改良の状況である。

問 何年も前から沿線住民からの要望があったが、早急な対応をすべきではないか。

市長 市道平木伊屋松線の排水路整備も目途がたったので、今後は維持補修の舗裝修繕で対応していく。

問 下須田木線も沖上大川原線同様、非常に荒れているが、今後の計画を示せ。

市長 総合振興計画な

どの長期計画との整合性を図りながら計画していく。

問 県道495号志柄宮ヶ原福山線の神牟礼自治会から川路山自治会間の幅員が非常に狭く、軽トラック同士の離合も困難な状況である。早急な対応を望むが、県への要望をこれまでどの程度行ってきたか。

市長 平成25年度以前から県庁土木部、大隅地域振興局建設部に要望書を提出している。今後も県に対し早期完成を要望していく。



荒れ放題の市道沖上大川原線

山林の行政指導

問 伐採後の搬出用道路への指導はどうしているか。

市長 搬出路は地山の切土を抑え、道幅は2・5m以内で最小限に開設し、木材搬出路から土砂が流失しないよう指導している。

本庁・支所
機能再編後の影響

問 昨年10月に大隅・財部両支所の大幅な職員削減がなされたが、悪影響は出ていないか。

市長 業務に対して影響は出ていない。

大隅文化会館

問 当施設は大隅町民の文化の拠点だが、雨漏りや冷房の効かない

状況にどう対応するか。

市長 市公共施設マネジメント検討委員会で今後の施設の在り方について検討する。



雨漏りのする冷房の効かない大隅文化会館

今時冷房の効かない文化会館？



Link



一般質問の録画

Question

財部の有効的なまちづくりを望む地元住人の声は多いが。

Answer

市長／地域課題をいかに解決するか模索中である。



せとくち えり
瀬戸口 恵理
(さくら会)

問 進捗状況は。

SKLV
(南九州畜産獣医学拠点)

市長 牛・鶏エリアの舗装が完成し、9月に馬エリア厩舎、12月にクラブハウス、3月にトレッキングコースが完成予定である。県道接続を伴う市道改良と外構舗装は3月上旬を目指す。

運営開始に向けて「一般財団法人スクラブそお」が事務手続きを行っており、鹿児島大学は「共同獣医学部付属南九州畜産獣医学教育センター」を設置した。教授・職員が順次着任予定である。県経済連が10月以降に牛を搬入、他のエリアについても事業者決定後に参入予定である。

問 ①地元雇用、②運営費用、③持続可能性(耐用年数後の改修や環境面)、④交流人口

について、地元期待と不安の声があるが。

市長 随時、進めながら行う。30年後の改修のことまでは分からないが、その時なりに対応する。

コンパクトシティ構想

問 岩手県紫波町は官民連携で図書館を中心とした循環型のまちづくりをしている。地元専門的な知識を持った方や住民の声をどのように反映するのか。

市長 図書館づくりも発想を変えた方がいいと考えている。専門家や地域住民で組織づくりをしていく。

問 支所や市営住宅の跡地の活用は。

市長 まだ決定していない。

問 平塚インター近く工業団地の予定は。

市長 国や県に要望を上げていく。

問 まちづくりには民間の力が不可欠。写真真を早めに提示してもらいたいが。

市長 将来像は早く出すべき。企業誘致を含めて市民参加のまちづくりを提案したい。



紫波町の人口は曾於市とほぼ同じ。複合施設が複数ある広場へは駅から徒歩1分で図書館も役場もあって便利。

ル」の「第6次評価報告書」への対応は。

市長 環境や状況の変化を踏まえ、各施策や目標の見直しの検討を進める。

令和6年度の予算編成

問 迷いなく進むために、分かりやすい方針が必要では。

市長 目玉事業を中心に施政方針を分かりやすく見直し、曾於市をPRできるようにしたい。

温暖化対策

問 第2次曾於市環境基本計画の中間見直しに向けて、「気候変動に関する政府間パネル」の「第6次評価報告書」への対応は。

ちよっと
ひとりごと

10年後、20年後、
30年後、子どもたちに
自信を持って
手渡せる曾於市を。

総務常任委員会閉会中所管事務調査報告

調査地及び調査項目…

岩手県紫波郡紫波町

・官民連携の地方創生：オガールプロジェクト

宮城県牡鹿郡女川町

・公民連携のまちづくり

調査期間…

令和5年7月12日(水)～14日(金) 3日間

1998年、紫波町にJR紫波中央駅が開業し、町は駅前に10.7haの土地を再開発のために取得しましたが、財政的な問題から頓挫しました。しかし、2009年に「紫波町公民連携基本計画」が策定され、官民連携によるまちづくりが始まり、官民連携会社「オガール紫波株式会社」を設立し、駅前都市や公共施設の整備など多くの成果を上げました。このプロジェクトでは、極力、国の補助金に頼らず、必要な資金のほとんどを地元の金融機関から調達し、公共施設と民間施設を結びつけて賑わいと雇用を創出し、持続的なまちづくりを実現しました。官民連携での官と民の責任を明確に区分し、計画的に事業が展開されています。



紫波町にあるオガールプラザ

女川町は震災で7割以上の建物が被災しましたが、「とりもどそう 笑顔あふれる女川町」を目指し、「防災」「産業」「住環境」「保健・医療・福祉」「人材育成」の5本柱を復興方針に決めました。また、水産業や商工業などの業種の垣根を越えた民間組織「女川町復興連絡協議会（FRK）」を立ち上げ、「還暦以上は口を出さず」と、10年後、20年後に中心となる若者世代に町を託し、将来の子供たちが誇れるまちづくりを目指しました。このほか、地域内外を繋ぎ、地域課題の解決に向けて取り組むために設立された「NPO法人アスエノキボウ」は、「お試し移住プログラム」や「創業本気プログラム」による定住人口の増加や、活動人口を増やすことで生まれる「にぎわい」や「活力」をもたらし、企業・団体と連携することで、若い世代を町へ誘引する事業を展開していました。



女川駅前の風景

行政主導だと補助金に頼りがちになるが、両視察先では官・民が連携することにより、民間のしっかりとした事業経営によるサービス水準の向上や経営感覚で新たな事業が展開されています。両町とも、将来を見据えて若者を中心とした活力ある持続可能なまちづくりを目指し、町の中心部である駅前が発展し続ける取組が行われていました。

産業建設常任委員会閉会中所管事務調査報告

調査地及び調査項目…

岐阜県美濃加茂市 ・ 森林環境譲与税を活用している先進自治体の視察

岐阜県多治見市 ・ コンパクトシティの形成に取り組む先進自治体の視察

調査期間…

○令和5年7月18日(火)～20日(木)3日間

美濃加茂市では、里山千年構想を策定し、有害鳥獣による農作物への被害を背景に、里山整備、里山活用、資源活用の三本柱を重点として取り組んでいます。地域や市民が積極的に参加し、森林環境譲与税を活用して様々な事業を実施しています。また、岐阜県では「ぎふ一村一企業パートナーシップ運動」を通じて、企業・大学と地域が連携し、森林づくりに協力しており、社会的価値向上や地域活性化が期待されています。曾於市でも同様の取組を検討する必要があるという委員の意見が示されました。

多治見市は平成12年をピークに人口減少が続き、少子化や高齢化が進行している問題に対処し、都市への投資を増やすために、コンパクトシティの実現を目指し、総額200億円の計画が策定されています。立地適正化計画では「ネットワーク型コンパクトシティ」を実現するための誘導方針が示されており、中心拠点と地域拠点への都市機能の誘導、公共交通利便性の高い地域への居住の誘導、公共交通ネットワークの維持・構築が重要視されています。駅周辺の市街地整備に合わせた巨大な事業であり、多治見市長も我々の事務調査を歓迎されるなど、大事業への意欲をひしひしと感じました。

委員からは大規模な開発を伴う事業は模倣できるものではないが、本市も少子高齢化は現実的であるので、旧町の中心部への高齢者住宅や高齢者福祉事業所の誘導、将来人口を見据えた市民サービス計画、公共交通機関の利便性向上、SKLVに関連した財部市街地の在り方等を議論し、会社・企業・工場等の誘致を進め、「曾於市コンパクトシティ」の形成に取り組む必要があるとの意見がありました。

適材適所



アベマキは硬い⇒天板に最適

狂いが激しく材として価値がないといわれてきたアベマキ。乾燥の研究・実験を実施し、狂いやすい特性を克服しました。とてもきれいなアベマキの色は落ち着きをもたらし、1枚1枚違う模様は個性を育みます。

・取り出した古物は屋根としての利用を検討しています。
・1kgほど重くなりましたが、子どもでも持てる量です。
(増えた重さは、私たちの誇りです)

従来のスチール製脚部は継続利用

使えるものは使います。無駄に新しいものは作りません。



多治見市街地での移動を担う
コミュニティバス

美濃加茂市北部に群生しているアベマキを使い学校机の天板を製作。市や森林組合等が中心となり、地元の小学6年生や製材所などとプロジェクトを進めている。



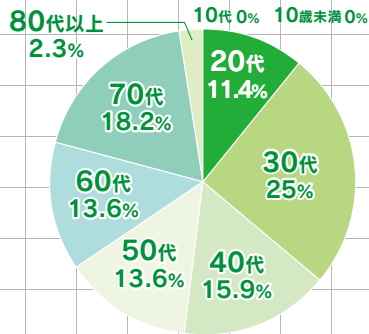
曾於市議会だより

アンケート結果

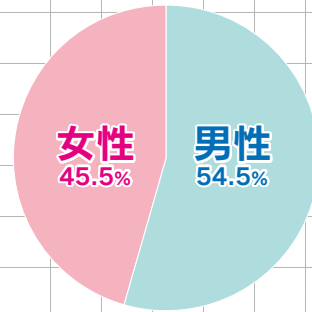


市議会だより「こんにちは議会です」の編集に生かすため、前号(73号)においてアンケートを実施し、44名の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

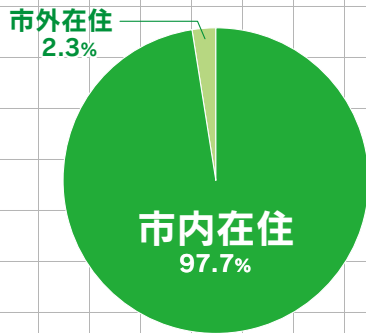
Q01 あなたの年代は?



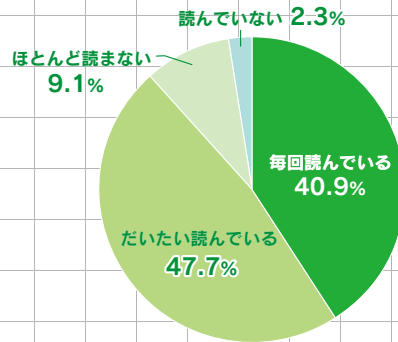
Q02 あなたの性別は?



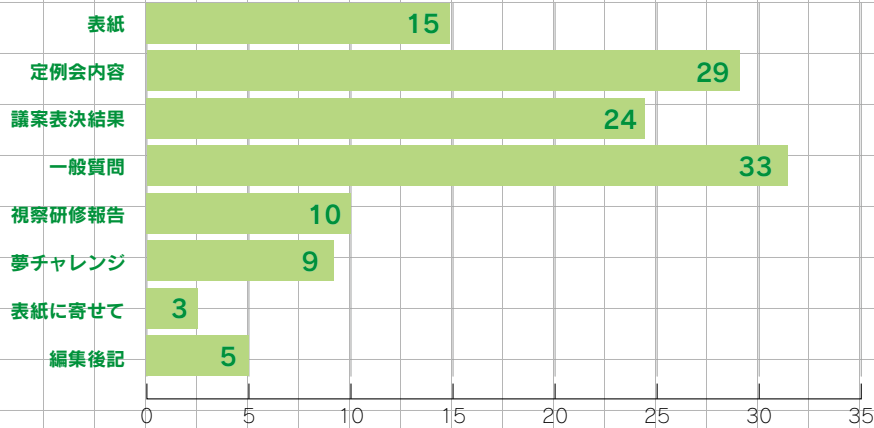
Q03 あなたのお住まいは?



Q04 市議会だより「こんにちは議会です」をどの程度読めますか?

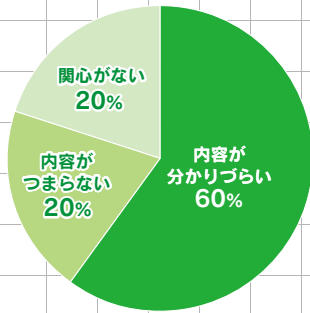


Q05 関心のある記事は何ですか? (複数回答可)



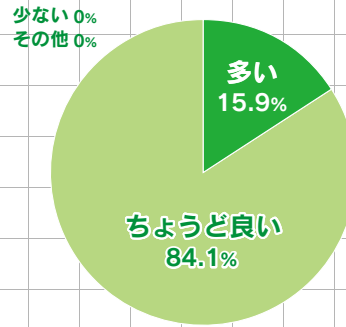
Q06

Q04で、「ほとんど読まない」・「読んでいない」とお答えいただいた方へのみの回答です。読まない理由は何ですか？



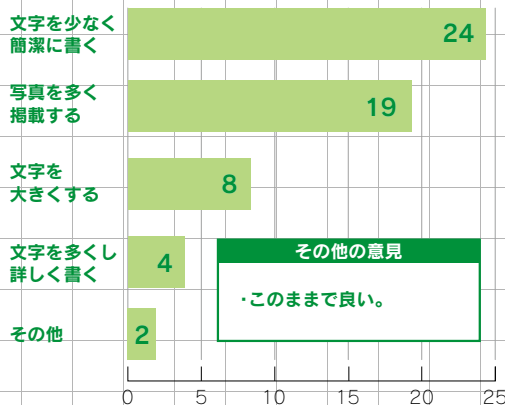
Q07

議会だよりの紙面の文字量は、どうですか？



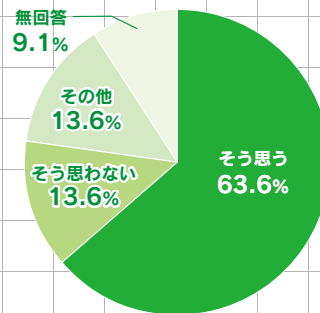
Q08

見やすい紙面を作るには、どうしたら良いと思いますか？(複数回答可)



Q09

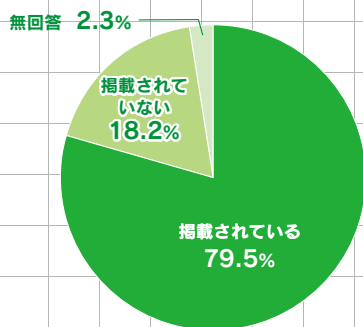
議会だより第72号(令和5年5月1日発行)からデザインやレイアウト等を若干刷新していますが、読みやすくなったと思いますか？



※端数処理の関係で100%になりません。

Q10

議会だよりにはあなたの知りたい情報が掲載されていますか？



Q11

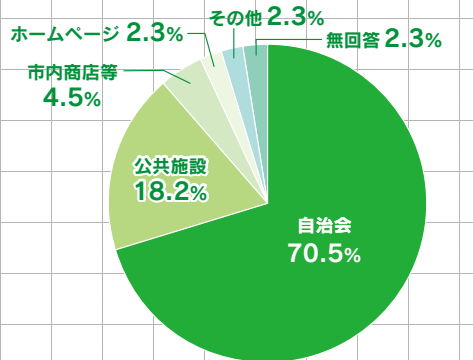
Q10で、「掲載されていない」とお答えいただいた方へのみの回答です。議会だよりであなたの知りたい情報は？

- ・農業の事が多くてつまらない。
- ・質問後の進捗、あるいは結果がわからない。
- ・議会であったこともそうだが、議員が各号発行の間にどのような活動をしていたのかも報告すべき。また、議会や議員が起こした問題は、自ら公に詳細に報告すべき。
- ・仕事や農業関係が少なすぎる。
- ・全てです。
- ・行政に前向きな情報

Q12 どんな内容だとさらに議会だよりを読みたくなると思いますか？
(複数回答可)



Q13 議会だよりを読まれるとき、どのような方法で議会だよりを入手していますか？



※端数処理の関係で100%になりません。

Q14 「市議会だより」あるいは市議会へ御意見・御感想・改善点等があればお聞かせください。

「市議会だより」の編集についての御意見

- ・一般質問や審議の際に市当局から答弁があった案件で改善を要するものについて、その改善状況を市議会だよりで定期的に報告してほしい。
- ・誰にでも理解できるような分かりやすい文章を心掛けて編集してほしい。
- ・市議会だよりの表題を「こんにちは議会です」から「市議会だより」に戻すことで、市民は親しみを感じるのではないか。

一般質問と議員定数に関する御意見

- ・一般質問で取り上げている内容について、若い世代からの市政にプラスになるような建設的な提案を望みます。
- ・議員定数の削減や市長選と市議選の同時選挙で経費削減を図り、併せて議員の質を上げていく必要があるのではないか。

議員活動についての御意見

- ・市民の声が届いていないので特に高齢者の声にも耳を傾けるべきであり、地元代表として、選挙前だけでなく日常的に目に見える活動をしてほしい。

その他の御意見

- ・市政に対する定住促進やクリーンセンター、子育て等に関する御意見をいただきました。

※紙面の都合上、一部抜粋して掲載しております。

その他、温かい御意見や厳しい御意見もいただきましたので、今後の議会活動に生かしてまいります。





夢 チャレンジ



トヨタ「ランドクルーザー70」が特にお気に入り

今回紹介するのは大隅町岩川で短時間運動型デイサービスを運営している河合 賢也さん。河合さんは愛知県に生まれ、トヨタで働いていた生粋の車好きでしたが、奥様の実家がある大隅町への移住を機に、地域の高齢者の体の悩みを解消したいと理学療法士の資格を取得。2020年に「アクティブハウスR」を開設しています。

「高齢者の体を元気にして地域を活性化したい」をモットーに、利用者が近所の方々とグラウンドゴルフをできる体作り、友達と外食に行けるための生活訓練など、人の繋がりが回復してこそ本当のリハビリだと語ります。

そんな河合さんの次なる目標は、小児麻痺など障がいのある子供たちのためにリハビリ事業を立ち上げ、赤ちゃんから高齢者までをサポートする事です。熱意ある河合氏の次なる挑戦に期待しています。

(山中)

表紙によせて



十文字展望所のお問合せ先
市役所財部支所地域振興課
TEL0986-72-0934

(片田)

曾於市に新しい展望所が開設されました。霧島連山が存在を大きく訴えるかのようにそびえ立つ姿は圧巻の一言。これから秋が深まるにつれて周囲の木々が色づき、乾いた空気により、違った雰囲気も感じられるのでは。一度足を運んでみて霧島連山の存在を体感してみてください。そのほかにも、曾於市に眺望抜群の展望所がありますので、秋の行楽シーズンは是非、楽しんでみてください。

編集後記

令和5年度の第3回定例会が開会しました。令和4年度の決算審査もあったため、決算審査特別委員会を設置して各分科会で慎重に審査しました。審査内容は令和6年度の予算編成にも生かされます。わたしたち議員は、当選後2年経ち、12月の定例会で新しい議会構成となります。議長はじめ各常任委員会やこの議会だよりの編集も新しいメンバーと取り組むことになり、今の6人での編集はこれが最後の号となります。2年間、ありがとうございます。(次もまた同じ顔ぶれになるかもしれません。笑) 今後も、市民アンケート調査でお寄せいただいた内容を基に、この「議会だより」を新しい！楽しい！と思っただけのように工夫していきたいと思っています。これからもご意見等をお待ちしております。(瀬戸口)

私たちが作っています。いろいろなご意見をお聞かせください。



前列左から鈴木委員長・瀬戸口副委員長
後列左から矢上委員・山中委員・片田委員・出水委員

議会広報等調査 特別委員会

- | | |
|-------|--------|
| 委員長 | 鈴木 栄一 |
| 副委員長 | 瀬戸口 恵理 |
| 委員 | 山中 雅人 |
| 〃 | 出水 優樹 |
| 〃 | 矢上 弘幸 |
| 〃 | 片田 洋志 |
| 発行責任者 | |
| 議長 | 長久 登良男 |